令和８年度　「イマバリ未来デザイン・アワード」一次審査　審査項目及び評価方法

１　審査項目

一次審査の審査項目は次の表のとおりとし、各審査委員の持ち点は 100 点満点とする。

審査項目	審査の視点	審査基準	配点
主体的創造力	・独自性	これまでにない発想や工夫で、新鮮な驚きや感心を与える提案か	20 点
	・当事者視点	若い世代ならではの視点や発想が生かされた提案か	
	・熱意	提案者自身の想いや実現に向けた熱意が込められた提案か	
実効性	・テーマとの適合	選択したテーマの趣旨に沿った提案か	20 点
	・効果見込み	実現することで成果や波及効果が見込まれる提案か	
	・具体性	実現に向けた取組や方法が具体的に示されているか	
	・実現可能性	提案の全部または一部について、１～２年以内に実現が期待できるか	
社会影響力	・地域への貢献	地域課題の解決、地域の活性化に貢献する提案か	20 点
	・公益性	市民共通の利益となり、社会的な意義を持つ提案か	
	・影響力	市民や地域に良い行動変化をもたらす提案か	
共創力	・協調協働	関係者の納得と共感が得られ、協働することも可能な提案か	20 点
	・多様性	多様な価値観や立場を受け入れ、互いを尊重できる提案か	
	・相乗効果	連携によって新たな価値や効果を生み出せる提案か	
発展性	・持続性	継続的に実施し、発展させていける提案か	20 点
	・将来性	将来さらなる展開や成長が見込まれる提案か	
	・先見性	近い将来の課題や変化を見据えた先進的な提案か	

２　評価方法

各審査委員が審査項目ごとの審査の視点及び審査基準に照らして、次の評価指標により評価を行う。

Ｓ　基準を大きく上回る…20 点

Ａ　基準を上回る…16 点

Ｂ　ほぼ基準どおり…12 点

Ｃ　基準をやや下回る…8 点

Ｄ　基準を下回る…4 点

Ｅ　基準を大きく下回る…0 点